④一次避難所開設状況

・3月11日(金)
開設時間　17時14分
避難者
中央公民館　33人(14日8時閉鎖)
矢立公民館　16人(13日8時閉鎖)
※他に町内会館等へ約20人が避難

・4月1日(金)
開設時間　20時20分
避難者　なし

・4月7日(木)
開設時間　24時9分
避難者
中央公民館　4人(8日17時閉鎖)

一次避難所

中	央	公	民	館
釈	迦	内	公	民	館
長	木	公	民	館
上	川	沿	公	民	館
下	川	沿	公	民	館
真	中	公	民	館
二	井	田	公	民	館
十	二	所	公	民	館
花	岡	公	民	館
矢	立	公	民	館
比	内	公	民	館
田	代	公	民	館

⑤3月11日以降の主な対応

【発生から24時間以内】
・一次避難所を開設
・災害時要援護者宅へ安否確認
・給水活動、広報車運行の実施

【発生から1週間以内】
・震災関連ホームページを開設
・消防職員を被災地へ派遣
・避難者の受け入れ開始と避難所(宿泊施設)の開設
・空間放射線量測定
・救援物資と義援金の募集
・里帰り出産の受け入れ

【発生から1カ月以内(短期的対応)】
・避難者支援窓口の開設
・ホテルや旅館など、市内民間宿泊施設(11施設709人分)の避難者受け入れ態勢の整備
・防災体制検討委員会の設置
・職員(保健師、上下水道職員、病院職員、消防士、一般職員)を被災地へ派遣
・派遣職員のための被災地支援マニュアルの作成

【発生から6カ月以内(中期的対応)】
・市民向け緊急情報メール開始
・夏休み等の一時的避難者の受け入れ
・災害時備蓄品の追加購入及び一次避難所へのセット(発電機、毛布、対流式石油ストーブ、非常食、防災行政無線等)の配備

避難所備蓄状況

【長期的対応】
・市ツイッターの導入
・エリアメールの導入
・各種防災協定の締結
・各種災害対応マニュアルの策定
・自主防災組織の未設置町内会への働きかけ

⑥被災地への職員の派遣

【保健師の派遣】
派遣先　岩手県釜石市
派遣日　4月5日～4月25日
　　5月20日～6月9日
人員　延べ5人
内容　健康相談

【水道職員の派遣】
派遣先　岩手県山田町
派遣日　3月30日～4月4日
人員　2人
内容　給水車による給水活動

【下水道職員の派遣】
派遣先　宮城県仙台市
派遣日　4月4日～4月8日
人員　4人
内容　管路調査

【病院職員(医師、看護師)の派遣】
派遣先　岩手県北上市、釜石市
派遣日　3月21日～3月24日
　　4月1日～4月6日
人員　延べ5人
内容　医療業務

【消防士の派遣】
派遣先　岩手県山田町
　　宮城県登米市
派遣日　3月12日～4月4日
　　4月21日～4月25日
人員　延べ51人
内容　捜索、救急、後方支援

【一般職員の派遣】
派遣先　岩手県山田町、大船渡市
派遣日　3月31日～4月30日
　　7月1日～9月9日
人員　延べ48人
内容　避難所運営、被災者支援等の申請受け付け業務

⑦災害救援物資・義援金対応

【災害救援物資】
災害救援物資受付窓口を3月16日(水)に本庁舎内に設置。食料品のほか、毛布や衣類、生活用品などを計13回、1375箱を被災地へ配送。

【災害義援金】
本庁舎など市関連施設に募金箱を設置。寄付金を合わせ約3262万円が集まっています。

⑧避難者の受け入れ

3月27日の57世帯143人をピークに、現在は18世帯47人。
ゴールデンウイークは、一時的避難者39世帯76人、夏休み期間中は13世帯46人が本市に滞在しました。

【避難所の主な対応】
・無料公衆電話を設置
・情報検索用のパソコンの設置
・乳児用ミルクやお絵かきセット、下着等の提供

【一般的な対応】
・小中学生の受け入れ
・市営住宅への入居
・健康相談、予防接種の実施
・病院受診の相談窓口の開設
・里帰り出産の受け入れ　など